# AICHI Notes

Vol. 2010

# 高い再現性!バッチコントロールに最適!



### 流量センサー ND/NW

- ★定量バッチ処理で広く採用!再現性に優れます。
- ★リーズナブルで高精度!ロングセラー商品です。
- ★各種薬液の計測が可能です(※対応液種ご相談ください。)
- ★指示計(NK)との組合せにより警報出力が可能です。
- ★バッテリー駆動、表示タイプもあります(Nw)

#### 【測定原理】



羽根車が流量に比例して回転し ます。羽根車にマグネットが付いてお り、磁気センサーで回転数を検知 します。非常にシンプルな構造で壊 れにくく、また再現性に優れている という大きな特長があります。

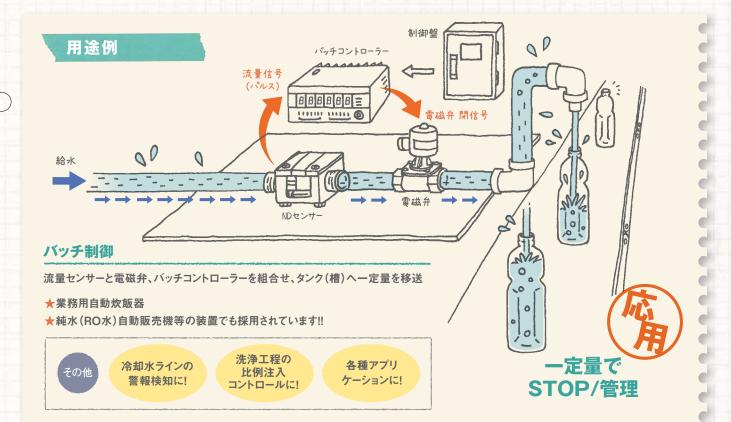
仕様

 $\bigcirc\Box$ 径:5、10、20mm

◎流量範囲:ND05:0.3~3.0L/min ND10:1.5~20L/min

(※ND10-TAタイプは1.0~ 10L/min) ND20:3.0~60L/min

- ◎精 度:±2%RS(標準取付姿勢時)
- 源:3~24VDC (NWは電源不要) ◎電



愛知時計電機 検索 Search the Aichi!



# アイチの知っ得便利! マメ知識



## 精度について

カタログの精度表記に 「RS」や「FS」って書いてあるんだけど、 何を表しているんだろう?

最適な流量計を選定する要素として計測原理、計測流体や目的によって 違いますが、その大きな指針となるのが「精度」です。カタログや仕様書に 表記されている精度は、各メーカーの表記は様々で、統一されていません。 比較するのは「数値」だけで、「単位」はしなくても良いのでしょうか?





精度の表記は、RS精度(リードスケール:読み値)とFS精度(フルスケール:最大値)の二つに区分されます。

RS【リードスケール精度】

どの流量域でも、指示(表示)値に対して何%という考え方です。

表 記: 「% of Rate」「%RD」「%RS」「指示精度」「リーディングスケール」など 代表例: 流量センサー(ND/OF)、2線電磁流量計(TAV)、超音波流量計(TRX/Z)など

FS【フルスケール精度】

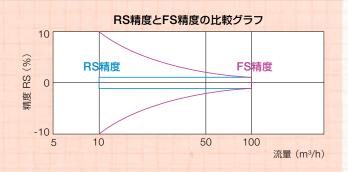
測定最大値(フルスケール)を決め、その最大値に対して何%という考え方です。 最大値から小さくなるにつれ相対的に誤差が大きくなります。

表 記: 「% of Span」「% of FS」「%FS」「フルスケール」など 代表例: パーマポーラスフリュームなど

たとえば・・・

実際に $\pm 1\%$ の精度で、FSとRSの精度表記の違いを表とグラフで表してみます。 最大流量  $100~m^3/h$ 、最小流量  $10~m^3/h$ の範囲で計測できる流量計の場合

	流量(m³/h)		精度表記	
			±1%FS	±1%RS
	100	精度範囲(RS表記)	$\pm 1 \text{m}^3/\text{h}(\pm 1\% \text{RS})$	±1m³/h
		表示值	99~101m³/h	99~101m³/h
	50	精度範囲(RS表記)	±1m <sup>3</sup> /h(±2%RS)	±0.5m <sup>3</sup> /h
		表示值	49~51m³/h	49.5~50.5m³/h
	10	精度範囲(RS表記)	$\pm 1 \text{m}^3/\text{h}(\pm 10\% \text{RS})$	±0.1m <sup>3</sup> /h
		表示值	9∼11m³/h	9.9~10.1m³/h





### つまりまとめると・・・

#### FSとRS表記の違い

「数値」が同じ場合は、大流量域であれば差は少ないですが、小流量域になればなるほど差が大きくなります。 RS精度表記の方が、全流量域で精度良く計測できることを表しています。

【次回に続く▶▶▶】

▲ICHI NOTES に関するお問い合わせはコチラまで